

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		令和7年度第3回川島町古民家利活用管理・運営委員会
開 催 日 時		令和7年11月20日（木）午前10時00分～11時15分
開 催 場 所		ウェストきずな（旧伊草公民館新館） 2階会議室
議 題		（1）古民家リノベーション事業及び企画実施報告について （2）古民家利活用管理・運営の方向性について （3）その他
公開・非公開の別		公 開（傍聴者0名） ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委 員	柳川委員、鹿山委員、池野谷委員、片桐委員、鈴木（義）委員 金子委員、加藤委員、二宮委員、鈴木（克）委員
	事務局職員	政策推進課 松本主幹、木村主査、笛木主事
配 布 資 料		会議次第、資料1～3、平面図（1階・2階）
審議会等の内容・概要		
1 開 会 2 委員長あいさつ 3 議 事 （事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明した。なお、会議公開は議事より行うことし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。） 委員長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。鈴木（義）委員、金子委員に お願いする。 （1）古民家リノベーション事業及び企画実施報告について 委 員：庭の整備にあたっては、排水を考慮すべきだろう。また、散歩している人が 手軽に立ち寄れる場として、特に裏庭には、雑談できるスペース等が設置でき るとよい。		

事務局：表庭については、伐根及び石の移設等を業者と調整しているところである。

歩行者が水に触れずに玄関に行ける方法など、費用感も考慮しながら調整していきたい。

裏庭の排水については、母屋に水がいかないよう、素掘りを掘るなどの対応を検討している。

本内容については、デザイン部会でも協議させていただきたい。

（２）古民家利活用管理・運営の方向性について

委員：名称案募集にあたって、地域での募集はどのように実施するのか。

事務局：募集範囲によって変わると考えているが、伊草地区への回覧・広報誌折込を想定している。

委員：お披露目の内覧会については、HP等で町全体にお知らせするか。

事務局：町HPで全体にPRするとともに、地域にも個別にお声がけするなどの方法で検討したい。

委員：まちづくり協議会のロゴマークの募集にあたっては、小中学校等に応募用紙を配布し、それを見た保護者等からの応募もあるなど、幅広い年代から回答を得られたため、学校に配布するのもよいだろう。

委員：地域及び学校双方で投票となると、二重投票になってしまうのではないか。

委員：ご意見を踏まえ、町で整理し、次回委員会で改めてお諮りさせていただく。

委員長：アーバンデザインセンターについては、事務局案のとおり検討を進める。

委員：古民家の利用の仕方のうち、イベントとはどのようなことを想定しているか。

事務局：地域・小学校・大学など、様々な主体によるイベントが想定される。一方、地域に関係のない企業等が実施したいといった場合にどうするかという点等は今後、整理していきたい。

委員：お茶菓子程度の提供とあるが、スタッフの常駐を想定しているのか。

事務局：地域おこし協力隊が週に数日滞在し、滞在時に開放することを想定している。

委員長：アーバンデザインセンターの運用方法の中でも模索していきたい。

委員：学童は、学童施設内のスペースが足らず、小学校を利用しているという状況がある。古民家で受け入れも可能ではないか。一方で、開放するにあたっては安全性等も考慮する必要があるだろう。

委員長：公園と同様に、一定のルールの中で自由に使える空間となるよう、ルールに

についても今後、議論していきたい。

委員：下校から夕方のチャイムが鳴るまでの時間などに、子どもたちが遊ぶ場所の選択肢の1つとなるとよい。

(3) その他

事務局：①次回の会議は1月を予定している。デザイン部会についても、全体会前に実施する。

②会議終了後、希望者のみ現場確認を実施する。

4 閉 会

署 名	鈴木 義光
	金子 美里

